

経友会ニュース

平成30年4月3日 第10号
 東京都市大学
 経営システム工学科同窓会
 経友会
 〒158-8557 世田谷区玉堤1-28-1
<http://www.tcu-alumni.jp/branch/htdocs/keiyukai/>
keiyukai@ims.tcu.ac.jp

十年間のご支援 ありがとうございます

前経友会会長

S 54卒 矢崎 克実

みなさま、お元気ですか？

平成19年に村原先生より、「自営で、大学に近いから、同窓会活動を手伝えないか？」とご相談を頂き、私で良いのですか？と確認したところ、「いいから、手伝えー」と、学生時代と変わらずのご指導をいただき、経友会会長を拝命いたしました。

当時は、校名変更の問題で、大宇と武蔵工業会との関係が非常に

経営システム工学科の現状



経営システム工学科

主任教授 森 博彦

経営システム工学科は現在国際化を目指して、様々な活動をしております。これまでもマレーシア・ジョホール州にある Universiti Tun Hussein Onn

緊迫しておりました。その中で、指田元工業会会長、横山前経友会会長のご尽力を賜り、経友会として工業会、その後の校友会で、存在感をアピール出来たのではないかと自負しております。

私個人としては、経友会・校友会の活動に参加する事により、教授・諸先輩との交流が深まり様々な事を学ぶことが出来ました。

経友会としては、海老沼先輩の活動参加により、学生団体の経工会との新入生歓迎会の協賛からスタートし、勉強会・工場見学と活動も充実してまいりました。

今期より会長職を海老沼先輩に



新入生歓迎会にて

引き受けて頂き、新体制のもと更に活動を発展させてまいります。私も今まで同様、経友会に携わってまいりますので、今後とも会員皆様のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。ご挨拶とかえさせていただきます。

Malaysia(UTHM)との連携を模索しておりましたが、学科の枠組みを超えて、平成29年11月26日に大宇間連携を締結しました。マレーシアで行われた、締結式には三木学長の代理として、田口知識工学部長、森経営システム工学科主任教授、そして連携にご尽力されてきた松崎特任教授が出席いたしました。近々、UTMH学生10名を本学科で受け入れる予定です。また、本年度



もタイから若手技術者を受け入れる「海外社会人講座」を開講、この講座は現在大学院の国際コースとして常時設置する方向で動いております。

特別講義「グローバル社会における経営」は今年度も二子玉川夢キャンパスで開講しております。社会人の方も参加可能ですので、是非、足をお運びください。

経営システム工学科はここ数年で大きく人事が変わります。まず、本年度は山口大学より田村慶信教授に着任頂きました。ビッグデータ関連の教育・研究に携わって頂いております。また、本年度いっ

ばいで横山真一郎教授が定年を迎えられ、さらに来年度には細野彦准教授が定年を迎えます。これまで経営システム工学科にご尽力いただいていた方々が次々と定年されていき、寂しい限りですが、残されたものがさらに学科の発展のために尽くす所存です。

最後に、経営工学科、システム情報工学科、応用情報工学科現在は情報通信工学科とご一緒してきた情報通信工学科宇谷教授が8月に急逝されました。突然のことでみんな驚いております。宇谷先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

平成30年度 経友会役員 (2018.4 ~ 2019.3)					
会長	S49卒	海老沼利光	幹事	H29卒	渡邊 泰斗
副会長	S52卒	鈴木 典幸	会計監査	S42卒	岸野 哲
副会長	S55卒	金子 正樹	会計監査	S46卒	江藤 和安
特別顧問	S54卒	矢崎 克実	相談役	S38卒	指田 誠一
幹事長	S46卒	田村 哲郎	相談役	S38卒	横山 宗夫
会計担当幹事	H08卒	岡 誠	相談役	S40卒	加藤 友之
総務担当幹事	H10卒	薩川 宣昭	相談役	S46卒	長沼 一雄
幹事	H09卒	大畑 智宏	相談役	S51卒	細野 泰彦

校友会選出役員 (2018.4 ~ 2020.3)					
常任幹事	S55卒	金子 正樹	幹事	H10卒	薩川 宣昭
幹事	S54卒	矢崎 克実	幹事	H29卒	渡邊 泰斗
幹事	H08卒	岡 誠	ゴルフ大会部会長	S50卒	森下 修至

【特集】新しい取り組み・継続する活動

一般会員の方が経友会活動に参加される機会は経友会総会か校友会総会ぐらいで、他にどのような活動をしているか、殆どご存知ないのではないのでしょうか。今回は、それ以外の長年続けてきた活動や昨年、薩川先生からの提言を受けて始まった経工会との交流などの新しい取り組みを紹介します。

【経工会】経営システム工学科の学生自治団体。

以前は経工会内に多くの研究会があり、盛んに活動が行われていました。

エビ会の誕生

経営システム工学科 技士補

H10卒 薩川 宣昭

本学科の学生自治団体の「経工会」には、毎年、勉強意欲の高い学生が集まりまします。しかし、その熱意に込める学習プログラムが無く、年々経工会を離れていく学生が多い状況が続いておりました。私が顧問をする体育会空手道部のような課外活動であれば、卒業生が現役学生を指導したり、試合のサポートや合宿に参加するなど日々交流が行なわれておりますが、「経工会」に関しては、一切交流が無く、学生のみでの活動となっておりました。

現在の「経友会」の役員は多くは、学生時代に、この「経工会」で活躍していたと伺っておりましたので、何故、学生との交流が無いのかと疑問を持ち、海老沼先輩に相談したのが、そもそもの始まりです。まず最初は顔合わせ（飲み会）を提案し、双方の要望に合う学習プログラムを模索しながら、この1年間、勉強会（通称「エビ会」）を試行しました。

その結果、経友会の先輩方の多大なるお力添えのおかげで、「経友会」と「経工会」の新しい交流関係が築けたと感じております。これから「エビ会」は3年目となりますが、昨年の内容を改善し、さらに内容の充実拡大と、「経友会」と「経工会」の信頼関係の強化が大きな課題となります。今後の活躍にご期待下さい。



勉強会（エビ会）

海老沼利光（S49卒）氏が中心になり、経工会との話し合いの中で話題が上がった…

- 経営システム工学科では、どの様な勉強をするの？
- 卒業後は、どの様な分野に就職して、どんな仕事をするの？
- 経営学と経営システム工学とは何が違うの？

といった学生の疑問に答えようと、実務体験に根ざした講義や演習をしています。学生からは、いつしか「エビ会」と称されるようになりました。

また、他のOBに講師になって頂き様々な業界の現状や実体験なども講義しています。



経工会の学生に、経友会の取組みについて感想を聞きました。

● 上村俊晴
工場見学や座学を通じて、経営工学の見方や考え方を教えて頂いて良い経験になっています。加えて、私たちの就職についても相談に乗って下さり、本当に感謝しています。この経験を活かして将来、活躍したいと思います。

● 川波 嵩
エビ会に参加する前にも工場見学に行っていました。その当時は、「見てきた製品」の説明しかできなく、「工場見学の現場の見方」ができていなかったと思う。

エビ会に参加してからは、本物の工場現場の見方を海老沼さんの指導により、学び、我々も徐々に「工場のものづくりの見方」がわかってきたと思っています。

● 大場章行
「エビ会」に参加したことで経営システム工学科での学びがどこで、どのように役立つものなのかを知ることができました。また、工場見学や海老沼さんの講義を通じ、実践



工場を見極める / 座学で学んだ知識を体感してもらうため「工場見物」で終わらせない「工場見学」を行っています。工場見学のレポートを <http://www.tcu-alumni.jp/branch/htdocs/keiyukai/> に掲載しています。



特別講義

「グローバル社会における経営」をテーマに本学出身の経営者・起業家による講義を学科と共催、支援しています。卒業生の受講が出来ますので、是非ご参加ください。



2017年度 中間決算報告			
(2017年4月1日 ~ 2018年3月9日)			
入金		出金	
前年度繰越金	1,173,295	特別講義冊子代	48,600
校友会支援金	300,000	特別講義支援金	10,000
懇親会自己負担金	69,000	懇親会費	163,000
雑収入	9	1年生歓迎会開催費	40,000
		香典	10,000
		お祝い金	60,000
		雑費	1,143
		交通費	44,000
		講義代	70,000
		繰越金	1,095,561
合計	1,542,304	合計	1,542,304

経営システム工学科新入生歓迎会
 経友会の紹介のため、経工会との共催で学科の先生方の協力をいただいております。



大学内での活動には、所属学科先生方のご協力が不可欠です。交流を深める為、歓迎迎会を兼ねた新年度の懇親会に参加をしています。

現在、経友会の運営は校友会支援金で賄っており、定期的な会費の徴収はしていません。
 香典：故 宇谷明秀先生香典
 お祝い金：同期会等を開催した祝い金(補助金)
 交通費：経友会活動参加者の交通費一律 1,000 円 / 1 回
 講義代：講義等の謝礼金(一律 5,000 円 / 1 回)

的なIEでの「モノの見方」を学びました。社会人の方とのメールのやり取りも増え、マナーも身につきました。

● 経工会前会長 有馬秀太

私がエビ会に初めて参加したのは2年生の春でした。「エビ会」では「企業評価」の調査方法や座学・工場見学などを通して生産管理などに関して教えていただきました。大学での座学と違い工場見学など、「生」の実践的な生産管理などを学ぶことができました。生産管理の知識に関しては他の学生よりも知識を深めることができました。今日まで約2年間、座学や工場見学で生産管理などを学んだことが就職活動の企業決めの方針にもなっています。

また、就職活動についても海老沼先輩の横浜ゴムの経験から貴重なお話を聞くことができましたことでもスムーズに企業選びを進めることができました。私は「エビ会」が自分の世代だけでなく、次の世代にも経工会を通して継続して欲しいと思っています。

いつか機会があれば、私も「エビ会の講師」として、社会で培った経験を後輩に還元したいと思っています。



大畑智宏税理士事務所
H9卒 大畑智宏

平成30年度の経友会役員に就任しました平成9年卒の大畑と申します。中央区京橋で税理士事務所を営み、中小企業経営者のサポート役として、大学で学んだ理念を活かし日々精進しております。

経友会では、東京都市大学（旧武蔵工業大学）のブランド向上を第一に活動したいです。そのために、我が校の強み（根底にある理念）は何かを考えました。私は、恩師の言葉である「現実と理想の橋渡しとなる具体案の提言」がそれに該当すると思い仕事をしていきます。分析に留まらずエンジニアとして、具体案を提言できる理念を養い、卒業後も社会で実践できる力が、我が校の強みと考えます。その理念は卒業生の人脈を形成し、同様の理念を持つ卒業生の力となることでしょう。我が校の理念が、社会に浸透する活動を行いたいです。



富士電機株式会社
H29卒 渡邊泰斗

未知への挑戦

就職して、希望していたコンビニ工事を施工管理する課に配属されました。

建築・土木卒ではないので最初はお客さんや先輩達が使っている用語が全く分からず苦労しました。わからない事を一つずつ自分で調べて、先輩方に積極的に聞いて教えてもらった結果、一人で工事現場を任される機会が増えてきました。

大学4年間で学んだ事はとても大切だけれど、その後待っている約40年間の社会人生活の方が長いので、本当にやりたかった仕事を就活で選んで良かったと入社してから思います。本当に苦労の連続ですが。(笑)

富士電機（株）工場見学で対応して頂いた社員の一人が渡邊泰斗さんです。同じ学科卒と知り、お願いして今期より役員になっていただきました。平均年齢がグンと若返ります。ご期待ください。



「都市大校友オンライン」へアクセスして下さい。

すでに校友会より皆様のお手元に、お知らせが届いていると思います。同窓生の個人情報を一元管理する「都市大校友オンライン」の運用が始まりました。

会員自身が、ご自分の個人情報を管理することで、情報開示の範囲制限を設定したり情報を更新することが容易になり、名簿管理の利便性、活用性が飛躍的に向上するようになります。

経友会もこのシステムを積極的に活用していこうと考えておりますので、皆様のご利用をお願い致します。

「都市大校友オンライン」へのアクセスには初期会員IDとパスワードが必要です。お知らせが届いていなかったり、登録方法がよくわからない場合は校友会事務局 (TEL.03-3703-3862 / E-mail:koyukai@tcu.ac.jp) へお問い合わせ下さい。

校友会ホームページの
このボタンよりアクセス
して下さい。



学科卒業生の同期会、クラス会等の支援をします。

お祝い金の支給や会場手配、名札作成などのお手伝いをしています。お祝い金の支給には条件があります。詳しくは経友会事務局 (keiyukai@ims.tcu.ac.jp) までお問い合わせ下さい。



1号館4階スカイラウンジ「オーク」



S52卒 鈴木典幸

卒業40周年記念クラス会
昭和52年卒業Cクラス会を平成29年11月11日に世田谷キャンパスで行いました。40年ぶりの再会や島田、藤田両先生と事務の大浦さんの出席で大いに盛り上がりアツと言う間の3時間でした。会場を尾山台に移して何時迄も終われない？楽しんで一時を過ごしました。

編集後記

久しぶりにお届けした「経友会ニュース」はいかがでしたでしょうか。

「見て・読んで」よく分かるように、たくさん写真掲載するようにしました。

しかし、まだまだ内容の充実と情報提供が不十分であることを反省しつつ、経友会会員相互の交流と経営システム工学科・経工会の在学生支援に向けたタイムリーな情報提供を心掛け、「経友会ニュース」を提供してゆきます。どうぞ、皆さんからの情報提供とご協力もお願いします。

また、経友会ホームページには、「経友会総会・懇親会・ホームカミングデー・講演会・セミナー」などの行事・イベントについての「開催日時・場所・テーマ」をお知らせします。「行事・イベント」に経友会会員皆さんの参加も併せて、願います。

最後になりましたが、執筆していただいた皆様と編集・発行に携わっていただいた鈴木経友会副会長にお礼を申し上げます。

経友会会長

S49卒 海老沼利光